

早生品種は高温登熟による刈遅れに注意！

1 水管理のポイント

- (1) 登熟初中期は、田面を乾かさないうち後25日までは飽水管理を継続してください。なお、用水確保が可能な地域では、高温登熟に対応するため、地耐力の確保に配慮しながら、出穂30日後まで飽水管理を継続しましょう。
- (2) 極端な高温やフェーンが予想される場合は早めの湛水に努め、稲への水分ストレスを軽減しましょう。ただし、高温時の長期間の湛水は根腐れを助長するため避けてください。
- (3) 成熟期が遅い品種は、最終通水日に十分に湛水し、可能な限り遅くまで土壌水分を保持してください。

2 品種別の収穫期のめやす

(1) 出穂期と収穫適期のめやす

- ア 平坦地の早生品種では、出穂後5～24日後の20日間の平均気温が概ね26℃を超える「高温登熟」に該当すると予想されます。高温登熟になると基部未熟や立毛胴割れの発生が増加するため、下表のめやすを参考に刈遅れに注意してください。
- イ 今後も高温で推移した場合、コシヒカリを含めた中晩生でも胴割れ等が懸念されるため、収穫時期をめやすより50℃（2日程度）早める必要があります。詳細は、今後農業普及センターがHP等で公表する積算温度表を参考にしてください。
- ウ 積算温度はめやすのひとつとして活用し、実際の収穫適期はほ場ごとに籾黄化率を確認の上、判断してください。

表 出穂期と収穫適期のめやす（8月8日現在）

	品種名	出穂期	出穂後の積算温度	収穫適期のめやす
早生	五百万石	7月17日～19日頃	925℃※1	8月20日～22日頃
	つきあかり(平坦地)	7月21日～23日頃	950℃～1,050℃※1	8月24日～31日頃
	つきあかり(山間地)	7月25日～26日頃	1,000℃～1,100℃	9月3日～9日頃
	わたぼうし	7月21日頃	925℃※1	8月24日頃
中生	こしいぶき	7月22日～26日頃	925℃※1	8月25日～29日頃
	こがねもち	7月30日～31日頃	1,000℃	9月6日～7日頃
	コシヒカリ(平坦地)	7月31日～8月2日頃		9月7日～9日頃
	コシヒカリ(中山間地)	8月5日～7日頃	9月20日～23日頃	
晩生	コシヒカリ(山間地)	8月9日～12日頃	1,100～1,200℃	9月23日～27日頃
	にじのきらめき	8月3日～5日頃	1,050℃	9月15日～23日頃
晩生	新之助	8月5日～6日頃	1,050℃	9月16日～17日頃
	みずほの輝き	8月9日～12日頃	1,050～1,200℃	9月21日～30日頃

○ 積算温度は、平坦地は高田のアメダスデータ、中山間地、山間地は関山のアメダスデータを使用（8月9日以降は平年値）。

○ 今後の天候で適期が前後する場合があります。

※1 平坦地の早生品種は高温登熟に該当すると予想されるため、通常より50℃早めた出穂後の積算温度を目安とした。

(2) ほ場ごとの収穫適期判断

ほ場ごとの収穫適期は、**穂全体の85～90%が黄化**し、穂の基部に緑色の籾が一部残っている頃になります。

黄化率の確認方法

- ① 1次枝梗が9本程度の平均的な穂を選ぶ
- ② 上位3～4本目の1次枝梗に着く2次枝梗を探す（右図点線部分）
- ③ 点線部分内の籾が黄化した時がその穂の刈り取り適期
- ④ 10本程度の穂を調べ、8本以上が当てはまれば、そのほ場の収穫適期

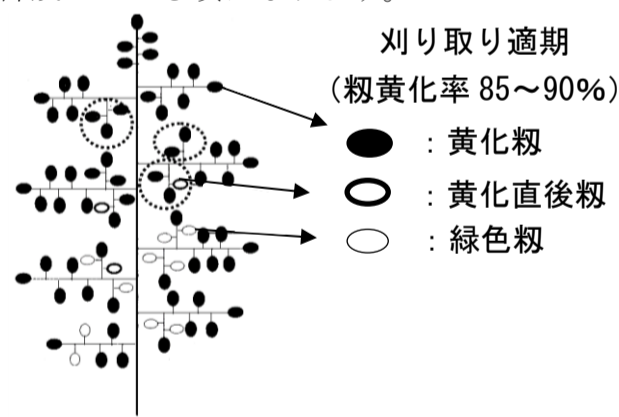


図 収穫判断の方法と収穫適期の穂

3 適正な乾燥と丁寧な調製で整粒歩合を高めよう

(1) 乾化作業

- ア 生籾を長時間放置すると品質低下を招くので、収穫した籾はなるべく早く乾燥機に張り込み、通風と循環を行ってください。
- イ 毎時乾燥水分は0.8%以下とし、籾水分が高い場合は送風温度を低めに設定してください（初期水分28%の場合は40℃以下、24%の場合は50℃以下に設定）。
- ウ 立毛胴割れが予想される場合や収穫時の籾水分が20%以下の場合は、通常の送風温度より5～10℃低めの送風とし、毎時乾燥水分を0.5%以下としてください。
- エ 高温時は丁寧な乾燥を心掛け、特にフェーン時の収穫では籾の張り込み後は通風循環とし、半日程度貯留して水分ムラを解消させましょう。加熱乾燥は夜間温度が下がってから行い、送風温度を低めに設定してください。

(2) 調製作業

- ア 籾すりは籾の温度が常温近くまで下がってから行い、脱ぶ率が80～85%になるように調節してください。
- イ 未熟粒や被害粒が多い場合は、必要に応じて1.90mmのふるい目や色彩選別機を活用し、確実に1等米に仕上げましょう。
- ウ 品種が切り替わる時は、必ずコンバイン、乾燥機、調製機等の清掃を行い、異品種の混入を防ぎましょう。